

TOSU

Business Location Guide

鳥栖市企業立地ガイド



アクセス抜群！九州のクロスロード・鳥栖

九州における交通の要衝として発展してきた鳥栖市。

「鳥栖ジャンクション」「JR鳥栖駅」「新幹線新鳥栖駅」などのクロスポイントがあり、九州各地への抜群の交通アクセスを誇ります。

また、アジアにも近く、九州・アジアへのビジネス展開に最適な環境と言えます。



鳥栖市のプロフィール

鳥栖市は佐賀県の東端に位置し、北は脊振山地を隔てて福岡平野、南は筑後川をはさんで久留米市に隣接しています。東西8.2km、南北9.0km、面積71.72km²のコンパクトなまちです。昭和29年4月に鳥栖町、田代町、基里村、麓村、旭村の2町3村が合併して発足しました。

※福岡市(政令指定都市)まで約30km
※久留米市(中核市)に隣接

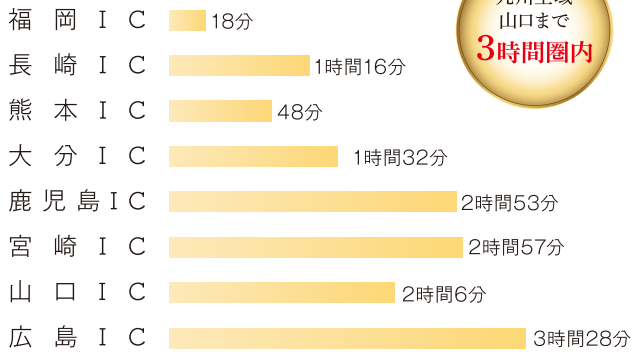


鳥栖ジャンクション

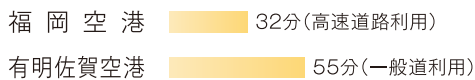
- 九州新幹線
- 高速道路
- JR在来線

交通アクセス

■ 高速道路を利用した場合の鳥栖ICからの所要時間



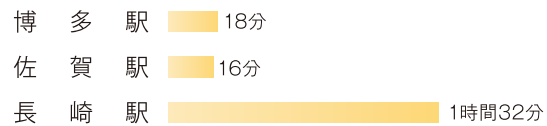
■ 鳥栖市中心部から空港までの所要時間



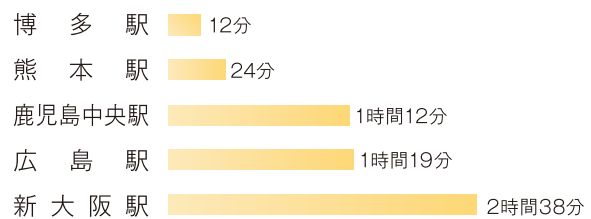
■ 飛行機を利用した場合の福岡空港からの所要時間



■ JR特急を利用した場合の鳥栖駅からの所要時間



■ 九州新幹線(鹿児島ルート)を利用した場合の新鳥栖駅からの所要時間



※平成34年度開業に向け、九州新幹線西九州ルートの整備も進められています



新鳥栖駅

鉄道輸送の拠点 鳥栖

鳥栖市には、グリーン物流に対応する鉄道輸送の拠点として、JR鳥栖貨物ターミナル駅があります。

■ 主要都市までの輸送時間

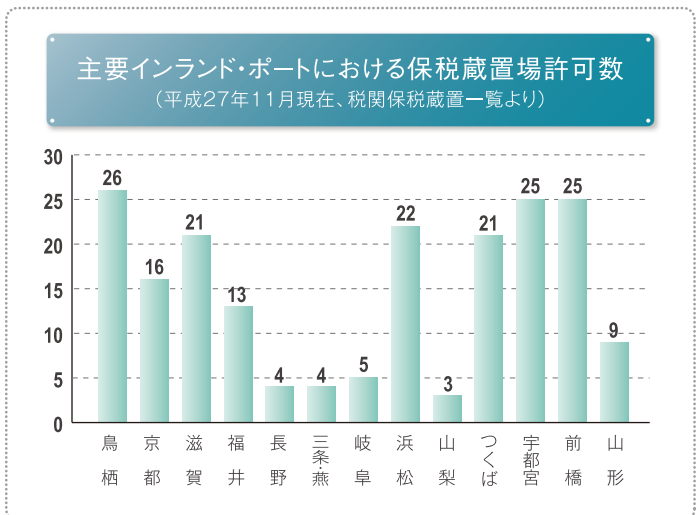


鳥栖貨物ターミナル駅

日本最大のインランドデポ 鳥栖

現在、鳥栖エリアの「保税蔵置場」は、26箇所あり、国内の内陸港では日本一の数となっています。

道路・鉄道網の充実に加えて空港・港湾も1時間圏内にあり、物流利便性の良さから多くの企業が鳥栖市に拠点を備えています。



全国一少ない 地震発生回数

地震が少ないのが鳥栖市の魅力。

安心、快適な自然環境は安定的なビジネスを可能にします。

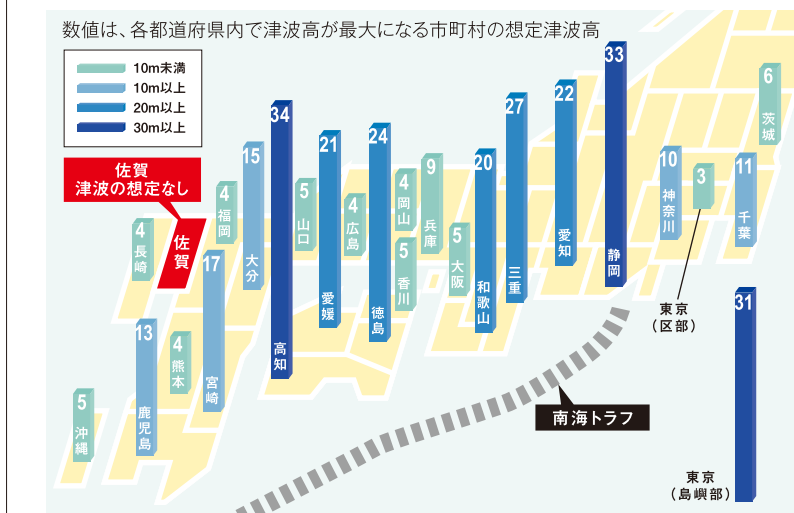
鳥栖市が属する佐賀県は、九州北西部に位置し、九州を東西南北に連結する地理的条件の優位性に加え、優れた自然環境を有しています。特に、佐賀県は地震が少なく、政府がまとめた南海トラフ地震の被害想定で具体的な被害想定が出されていない九州で唯一の県です。

■佐賀県と主要都市の地震発生回数(震度1以上)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	合計(1923年~2014年)
東京	125	704	206	225	152	28,743
静岡	45	376	122	90	83	7,906
愛知	21	82	36	24	29	1,522
大阪	21	46	19	25	21	1,076
広島	25	55	27	25	28	1,678
福岡	6	30	18	17	19	1,041
佐賀	1	12	7	6	7	447

※気象庁震度データベース(1923年1月1日~2014年12月31日)における有感地震(震度1以上)発生回数の集計結果による

南海トラフ地震※ 想定津波高(m)



出典:「南海トラフ巨大地震モデル検討会(第二次報告)」(内閣府 南海トラフの巨大地震モデル検討会)

南海トラフ地震※ 政府被害想定

○死者数概算(人)/冬の深夜発生、風速秒速8メートルの場合の最大値

地域	被災原因			合計
	建物倒壊	津波	その他(火災など)	
東京	0	1,500	0	1,500
静岡	13,000	95,000	1,000	109,000
愛知	15,000	6,400	1,600	23,000
大阪	3,800	200	500	4,500
広島	700	60	40	800
佐賀	0	0	0	0

出典:「南海トラフ巨大地震の被害想定について(第一次報告)」(内閣府 中央防災会議ほか)

※南海トラフ地震とは、静岡県沖から九州沖に伸びる水深4千~5千mの海溝「南海トラフ」沿いで起きる地震。この南海トラフ沿いでは、マグニチュード8級の東海、東南海、南海地震が100~150年おきに繰り返り起きています。

安価・良質な工業用水の安定供給が可能

九州一の大河・筑後川からの取水により水資源が豊富です。上水道は給水を開始した昭和42年以降、給水制限をかけたことは一度もありません。

水道用水	佐賀県東部工業用水道		上水道	
	水源	筑後川水系宝満川	水利権	筑後川水系宝満川 40,500(m ³ /日)
	給水地域	佐賀県東部 (鳥栖北部丘陵新都市、鳥栖西部工業団地など)	ダム取水権	12,000(m ³ /日)
	給水能力	60,000(m ³ /日)	給水能力	40,100(m ³ /日)
	給水余力	23,634(m ³ /日)	給水余力	16,600(m ³ /日)
給水単価	26(円/m ³)(税抜)	給水単価	150(円/m ³)(税抜)	

下水道の普及状況

普及人口	69,966人
人口普及率	97.4%
水洗化人口	63,171人

平成27年3月末現在

労働力人口の充実

鳥栖市の人口は、市制施行以来着実に増加しており、今後とも人口増加が続くことが予測されています。また、福岡都市圏や久留米都市圏に隣接し、交通アクセスが優れているため、豊富な人材を確保できます。



労働力人口
約151万人
 (半径20kmの人口)
 ※平成22年国勢調査

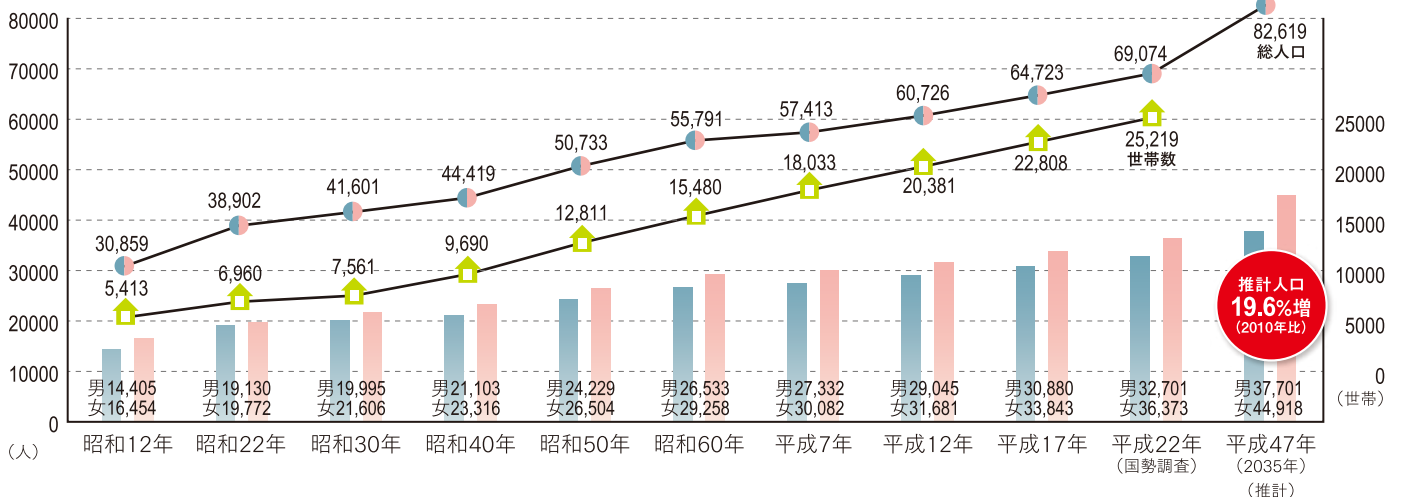
2035年の人口予想

19.6%増 (2010年比)

※九州経済調査協会より

2015年10月末人口 **72,287人**

人口の推移



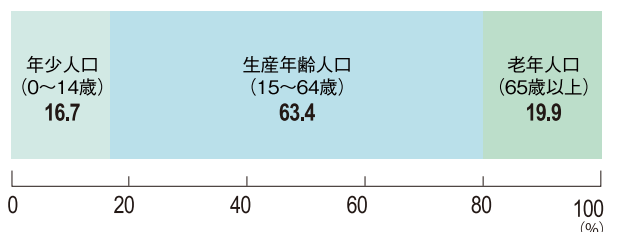
■ 常住人口と昼間人口

(単位:人)

常住人口	昼間人口	就業者及び通学者数						流入超過数
		他市町村からの通学通勤者 (流入)			他市町村への通学通勤者 (流出)			
		計	県内	県外	計	県内	県外	
69,074	76,834	22,211	8,585	13,626	14,951	5,278	9,173	7,260

資料:平成22年国勢調査

■ 年齢階級3区分の人口構成比(2010年)



鳥栖市の産業団地と都市計画

昭和38年の轟木工業団地の分譲開始から現在まで、6つの工業団地が造成され時代とともに発展してきました。6つの団地には製造業、卸、流通関連企業など多数の企業に進出いただいています。新たな産業団地として、現在、新産業集積エリア鳥栖の早期分譲に向けて、整備を進めております。

轟木工業団地

事業主体 / 佐賀県
 分譲面積 / 46.2ha
 分譲時期 / 昭和38年～44年
 立地企業 / プリヂストーン、九州セキスイハイム工業、コカ・コーラウエストプロダクツ、レンゴー、フランスベッド、山下医科器械 等

鳥栖商工団地

事業主体 / 佐賀県
 分譲面積 / 51.6ha
 分譲時期 / 昭和53年～平成元年
 立地企業 / 昭栄化学工業、森永デザート、キーコーヒー、伊藤ハム、ミズホメディー、ポオトデリカトオカツ、鳥栖倉庫、神明、クラウン・パッケージ、トーホー、データプラス、ティ・アイ・エス 等

鳥栖西部工業団地

事業主体 / 佐賀県
 分譲面積 / 24.9ha
 分譲時期 / 昭和63年～平成2年
 立地企業 / アイリスオーヤマ、関西酵素

鳥栖北部丘陵新都市

事業主体 / (独)都市再生機構 (旧地域振興整備公団)
 分譲面積 / 51.4ha
 分譲時期 / 平成9年～
 立地企業 / アマゾンジャパン・ロジスティクス、東洋新薬、TOWA、日本生協連、アステム、SUS、三菱食品、日立物流、ピップ、チェルシージャパン、瑞穂、九電工 等

グリーン・ロジスティクス・パーク鳥栖

事業主体 / 佐賀県
 分譲面積 / 46.1ha
 分譲時期 / 平成18年～25年
 立地企業 / プロロジス、大和ハウス工業、日本生協連、横浜冷凍、マルハニチロ物流、日立物流、興和新薬、福岡ソノリク、日通・パナソニックロジスティクス、日本デイリーネット、アステム、旭食品、西日本フード、福岡運輸 等

鳥栖西部第二工業用地

~~分譲中~~
 事業主体 / 鳥栖市
 分譲面積 / 1.8ha (緑1区画0.9ha)
 分譲価格 / 約74,400円/坪～
 分譲時期 / 平成23年～令和元年
 立地企業 / 日本ホイスト

整備中

新たな産業団地

新産業集積エリア鳥栖

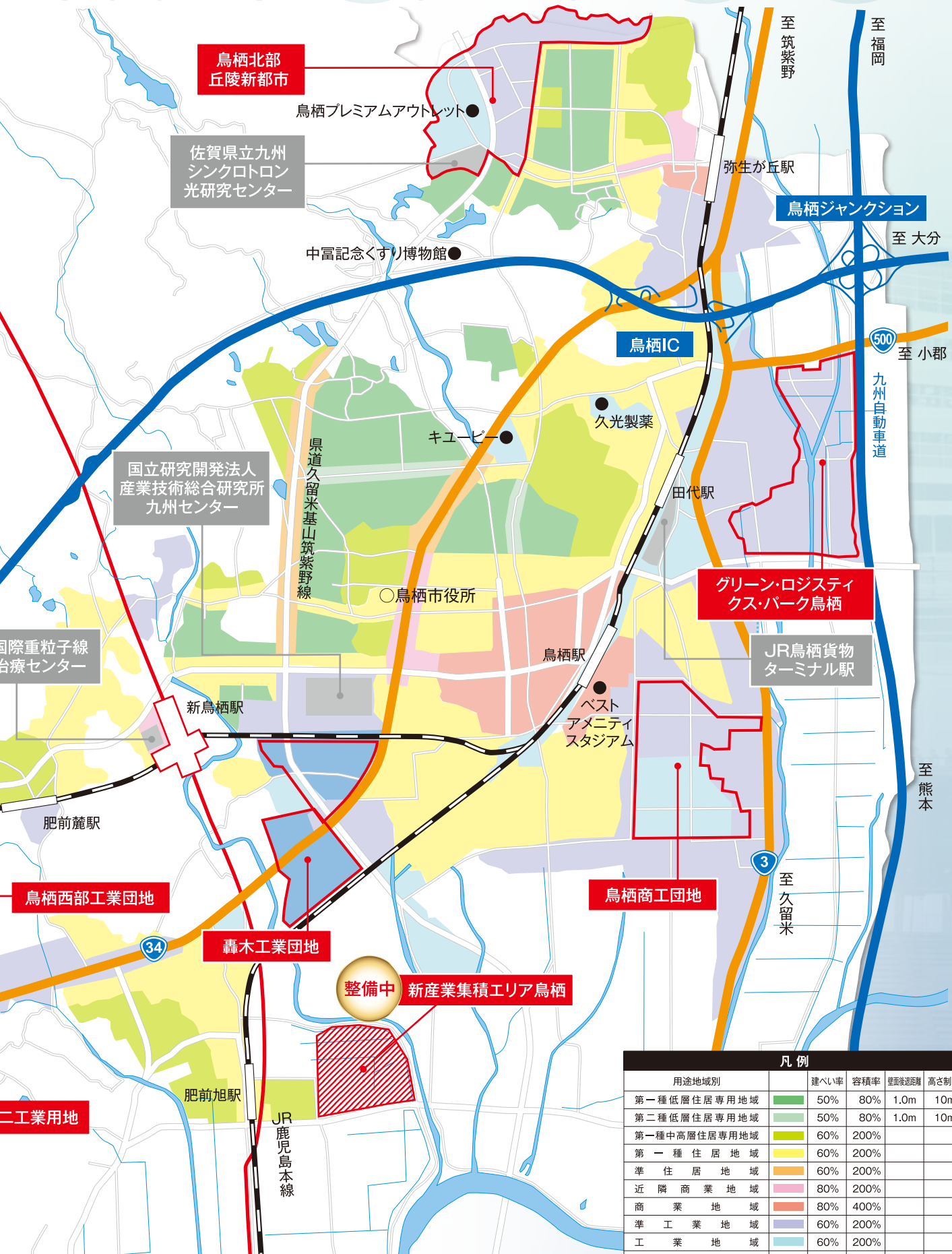


新たな産業団地として、佐賀県と共同で約22haの工業用地の整備を進めています。九州の一大拠点として利用いただくために、大規模区画を基本とし、早期分譲を目指して整備を進めております。

その他

立地企業 / 久光製薬、キュービー、パナソニックシステムネットワークス、プリヂストーン化成西日本、宇都宮化成工業、全酪連、白銅、ヨコオ、毎日新聞、読売新聞 等





住みたくなるまち 鳥栖

暮らしの面からみた鳥栖市の良さ

鳥栖市は、抜群の交通アクセスを誇り、大都市にも近い、豊かな自然が広がる非常に住みやすい街です。社員やその家族の皆さまにとって、安心してゆとりある住環境を提供いたします。



鳥栖市イメージキャラクター「とっちゃん」



※2015年度版都市データバンク (東洋経済新報社)

子育て Childcare

鳥栖市には、保育所、幼稚園のほかに、保育所と幼稚園機能を併せ持った認定こども園や家庭的な雰囲気です人数のお子様を保育する地域型保育事業など様々な施設があります(保育所、認定こども園は全て延長保育あり)。また、地域での子育て支援の場として小学校区ごとに子育て支援センターを設置しており、楽しい子育てになるように気軽な相談の場や友達作りの場を提供しております。

- 保育所 14園、認定こども園 1園、地域型保育事業 7園
- 幼稚園 7園



教育 Education



鳥栖市は、全市立小中学校で小中一貫教育に取り組んでおり、義務教育9年間で一括した指導計画を作成することで、中学進学による子供たちの不安を解消し、地域の学校で安心して子どもを育てられる環境を作っています。また、平成27年度より、教科「日本語」の授業を始め、子供たちが、日本人としての教養を身に付け、我が国の言語や文化・伝統を承継し、新たな創造へとつないでいく態度を育てています。

- 市立小学校8校、市立中学校4校、県立中学校1校



未来を拓く最先端施設

九州国際重粒子線がん治療センター(愛称:サガハイマツト)

九州初となる重粒子線によるがん治療施設で、九州新幹線新鳥栖駅前という好立地にあり、九州はもとより中四国などからも、多くの方に利用していただいております。切らずにがんを治療できる、患者さんにやさしい治療法であり、がん治療の選択肢を広げる、最先端の医療施設です。

重量子線 がん治療の 特徴

1. がん病巣を集中的に照射
2. 副作用が少ない
3. 通院治療が可能
4. 難治性がんの治療も可能
5. 治療期間が短い



住

Living

鳥栖市は、九州最大の都市である福岡市まで特急で18分という近距離にも関わらず、土地代も安価で、1戸建て住宅比率も高く、ゆとりある生活を送ることができます。また、鳥栖プレミアム・アウトレットでのショッピングや、ベストアメニティスタジアムでのサッカー観戦、豊かな自然を満喫したりと、休日も充実した生活を送ることができます。



鳥栖プレミアム・アウトレット

医療

Medical care



鳥栖市は、人口当たりの医療機関が多く、また、隣接する久留米市には、高度医療機関があるなど、医療環境が整っています。さらに、新鳥栖駅前にある、九州国際重粒子線がん治療センター（愛称：サガハイマツト）は、切らずに重粒子線を照射してがんを治療する最先端の施設です。

スポーツ

Sport

鳥栖市は、サッカーJリーグに所属するサガン鳥栖と女子バレーボールVプレミアリーグに所属する久光製薬スプリングスの2つのプロスポーツチームのホームタウンです。勝利に向けて、一生懸命プレーする選手達の姿は、人々に夢と感動を与えてくれます。



提供：久光製薬スプリングス



サガン鳥栖

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 九州センター

九州センターは研究拠点として、エレクトロニクス・製造領域に属する製造技術研究部門を配置し、これまでの生産現場における計測技術の高度化を通じて、「製造プラント診断」を主テーマに研究開発を行っております。また九州センターは連携拠点として、九州における産学官連携の中核としてのイノベーションハブ機能を果たすとともに、オール産総研の窓口として、九州における情報発信・情報収集のハブ機能も担っています。



佐賀県立九州シンクロtron光研究センター

シンクロtron光の産業利用を目指した応用研究を中心に据えて、その成果を新しい産業の創出や地域産業の高度化に活かすことを目的にした施設です。一般利用が可能な県有ビームラインの他、九州大学、佐賀大学が、それぞれ専用のビームラインを設置、幅広い分野での活用が進められています。企業の研究者が気軽に利用できるユーザーフレンドリーな施設です。



シンクロtron光の利用分野

- 素材・原料
- バイオメディカル・健康
- エネルギー
- 微細加工
- 環境・資源
- ディスプレイ
- 電子デバイス
- ストレージ
- 農林水産・食品 など

統計資料

産業別就業者数(15歳以上)

(単位:人)

	就業者	構成比	男	構成比	女	構成比
総数	32,193	100.0	18,169	56.4	14,024	43.6
第1次産業	687	2.1	425	1.3	262	0.8
農業	681	2.1	419	1.3	262	0.8
林業・狩猟業	5	0.0	5	0.0	-	-
漁業・水産養殖業	1	0.0	1	0.0	-	-
第2次産業	7,735	24.0	5,514	17.1	2,221	6.9
鉱業	6	0.0	4	0.0	2	0.0
建設業	1,945	6.0	1,637	5.1	308	1.0
製造業	5,784	18.0	3,873	12.0	1,911	5.9
第3次産業	22,152	68.8	11,246	34.9	10,906	33.9
卸売業・小売業	6,727	20.9	3,150	9.8	3,577	0.8
金融・保険・不動産業	996	3.1	456	1.4	540	1.7
運輸・通信業	3,612	11.2	2,623	8.1	989	3.1
電気・ガス・水道・熱供給業	218	0.7	189	0.6	29	0.1
サービス業	9,074	28.2	3,737	11.6	5,337	16.6
公務	1,525	4.7	1,091	3.4	434	1.3
分類不能の産業	1,619	5.0	984	3.1	635	2.0

資料:平成22年国勢調査

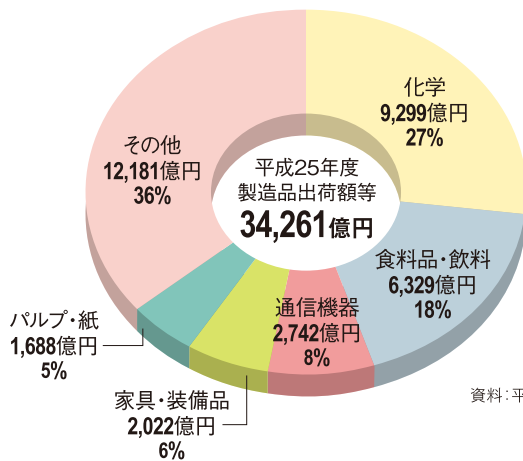
従業者規模別の概況

(単位:人、万円)

	事業所数	従業者数 (単位:人)	製造品出荷等 (単位:万円)
総数	119	8,005	34,261,450
食料品	28	2,883	5,612,634
飲料	5	240	716,531
繊維	1	5	X
木材・木製品	2	22	X
家具・装備品	3	333	2,021,554
パルプ・紙	6	311	1,688,045
印刷	5	109	377,495
化学	7	1,137	9,299,059
石油・石炭	-	-	-
プラスチック	10	257	797,034
ゴム製品	2	710	X
皮革	-	-	-
窯業・土石	11	213	705,996
鉄鋼	-	-	-
非鉄金属	2	363	X
金属製品	7	165	532,290
はん用機器	2	25	X
生産用機器	13	371	849,503
業務用機器	2	43	X
電子部品	1	5	X
電気機器	3	34	20,566
通信機器	3	489	2,742,038
運送機器	1	57	X
その他の製品	5	233	2,175,657

資料:平成25年工業統計調査

鳥栖市産業別製造品出荷額等割合



資料:平成25年工業統計調査

教育機関

鳥栖市から通学可能な範囲には、多くの大学、短期大学、専修学校等が揃っているため、豊富な人材の提供が可能です。

大学・学校名	所在地	設置学部・学科
佐賀大学	佐賀市	文化教育、経済、医、理工、農
西九州大学	神埼市	社会福祉、健康栄養、リハビリテーション、子ども
久留米大学	久留米市	文、法、経済、商、医
久留米工業大学	久留米市	工(機械システム、交通機械、建築・設備、情報ネットワーク、教育創造)
久留米工業高等専門学校	久留米市	機械工学、電気電子工学、制御情報工学、生物応用化学、材料工学
九州大学	福岡市	文、教育、法、経済、理、医、歯、薬、工、農、芸術工
西南学院大学	福岡市	文、法、経済、商、神、人間科学、国際文化
福岡大学	福岡市	人文、法、経済、商、理、工、薬、医、スポーツ科
福岡工業大学	福岡市	工、情報工学、社会環境
九州産業大学	福岡市	商、経営、工、芸術、経済、国際文化、情報科学

学校名	所在地	設置学科	修年限(年)	
専修学校(専門課程)	佐賀コンピュータ専門学校	情報処理技術科	1	
		情報処理システム科	2	
	九州国際情報ビジネス専門学校	情報処理専攻科	1	
		情報システム科	2	
		医療ビジネス科	2	
	麻生情報ビジネス専門学校	ビジネスキャリア科	1	
		情報工学科	4	
		情報システム専攻科	3	
		情報システム科	2	
	短期大学	九州龍谷短期大学	人間コミュニティ学科、保育学科	3
西九州大学短期大学部			食物栄養学科、生活福祉学科、幼児保育学科	2
佐賀女子短期大学		健康福祉学科、こども学科、キャリアデザイン学科	2	
中村学園大学短期大学部		食物栄養学科、幼児保育学科、キャリア開発学科	2	
福岡工業大学短期大学部		情報メディア、ビジネス情報	2	
高等学校(全日制)	鳥栖工業高等学校	工業系	3	
		商業系	3	
	佐賀工業高等学校	佐賀市	機械科、電気科、電子機械科、土木科、建築科	3
	鳥栖商業高等学校	鳥栖市	商業科、流通経済科、情報管理科	3
	佐賀商業高等学校	佐賀市	商業科、情報処理科	3

鳥栖市の過去と現在から未来を見つめる

鳥栖市のあゆみ

誘致企業

	年度	
市制施行、5町村が合併し鳥栖市発足 工場誘致条例制定	1954 (S29)	
鳥栖市土地改良区設立	1958 (S33)	オリエンタルコンクリート エタニットパイプ
国道34号(永吉-轟木間)改良開通	1960 (S35)	大和ハウス工業
鹿児島本線交流電化運転開始	1962 (S37)	九州三共 西日本電気鉄工 レンゴー
轟木工業団地分譲開始	1963 (S38)	九州積水工業 太田種鶏場 福岡菱光コンクリート工業
九千部山頂にテレビ中継基地完成	1964 (S39)	フランスベッド サンウエーブ工業 キュービー 九州松下電器佐賀事業部
九州工業技術試験所(現産業技術総合研究所九州センター)開所	1965 (S40)	ニッカウエスキュー
鳥栖商工会議所落成	1966 (S41)	全国酪農業協同組合連合会
県東部工業用水道給水開始	1967 (S42)	北九州コカ・コーラボトリング
鳥栖西中学校新設開校	1968 (S43)	コニシ 九州ゴム加工
河内防災ダム完成	1970 (S45)	イカリソース プリヂストン
鳥栖筑紫野有料道路開通 宝満川から1日40,500tの取水権取得	1972 (S47)	
九州縦貫自動車道・鳥栖-南関開通、鳥栖ジャンクション一部供用開始	1973 (S48)	
九州縦貫自動車道・古賀-鳥栖間開通	1975 (S50)	
「市民の森」オープン	1977 (S52)	日本道路公団 住友建機
若葉小学校新設開校 鳥栖商工団地分譲開始 新浄水場完成	1978 (S53)	大和 ワコー とどろき 江口 池田商店 共栄繊維 久富勝 もろふじ 丸田屋 久綿 村岡陶器 梶山商事 三船鉄工所 タイガー商工 観古堂 給食弘済会 九州機販 西井塗料 全漁連 朝日倉庫 日本たばこ産業 資生堂 大和商事 高宮諱 鳥栖倉庫 ヒノマル トーホー
上水道第1次拡張事業完了 市民プール落成 休日救急医療センター開設	1979 (S54)	東洋繊維 石橋産業 高橋絹織 肥筑 諸種商会 桑野 九州明販 旭梱包運輸 吉原機械販売 野田産業 興栄商事 野崎漬物 島野釣具西日本販売 森光商店 あじかん 森山工業 三栄紙工 木村コーヒー店
安永田遺跡から銅鐸型出土 市民球場落成	1980 (S55)	花のイマムラ 吉井 広瀬装研 ミズホメディー 九食
鳥栖・久留米地区でのテクノポリス誘致方針決定	1981 (S56)	マダム石嶮 浅田新 日東建材 西日本紀文 三菱農機 京食
市民文化会館、中央公民館落成	1982 (S57)	九州東芝家電販売 九宏薬品 シンセイ 江上産業
鳥栖高等学校が甲子園初出場	1983 (S58)	廣栄 クラウンパッケージ 伊藤ハム 森永デザート
鳥栖駅操車場(ヤード)廃止 久留米・鳥栖テクノポリス地域指定	1984 (S59)	ニチペイ 昭栄化学工業 西庄
九州横断自動車道・鳥栖-佐賀大和間開通	1985 (S60)	
鳥栖北部丘陵新都市開発整備事務所開設	1986 (S61)	サイコー 九州合同貨物 パナディア 萬栄 赤ちゃん本舗 まるまつ 亀屋硝子
九州横断自動車道・鳥栖-朝倉間開通、鳥栖ジャンクション全面供用開始	1987 (S62)	丸栄 丸長 日本空調サービス はくぶん九州販売 田所テック クオレ化粧品製造 ヒカリ厨器
鳥栖西部工業団地分譲開始	1988 (S63)	リョーサン
物流ネットワークシティ調査モデル地区指定	1989 (H 元)	関西酵素 毎日新聞 読売新聞 ニチレイ 大山ブロー工業 第一製菓
公共下水道通水式、一部供用開始	1990 (H 2)	朝日スチール工業 東京エレクトロン佐賀 九州松下電器FA事業部
鳥栖・三養基地区消防本部・署が完成	1991 (H 3)	プリヂストン 菱電運輸
蔵上土地区画整理事業起工	1994 (H 6)	トーホー
市陸上競技場完成	1997 (H 9)	九電工
雇用促進住宅「サン・コーボラスつばさ鳥栖」完成	1998 (H10)	岡部 TOWA アステム
浄水場排水処理施設完成	1999 (H11)	東洋新薬 HOYA
住民基本台帳人口が6万人を突破	2000 (H12)	日栄鋼材 山下医科器械 SUS 祭原・鴻池運輸
九州新幹線鹿児島ルート博多-一船小屋間起工式開催	2001 (H13)	ユニファ 理工協産 日立物流 日本生活協同組合連合会 ポトデリカトオカウ
蔵上土地区画整理事業完了	2002 (H14)	チェルシージャパン
鳥栖駅東土地区画整理事業完了	2003 (H15)	神明 八幡ねじ データプラス
市制施行50周年記念式典を挙げる	2004 (H16)	アシュラン・サンセールミキ 瑞穂
九州新幹線・新鳥栖駅建設工事に着手	2005 (H17)	東洋新薬 ビップフジモト
九州シンクロトロン光研究センター開所式 JR鳥栖貨物ターミナル駅開業	2006 (H18)	プロロジス 福岡ソノリク マルハ物流ネット 扶桑物流 横浜冷凍
九州新幹線・筑紫トンネル貫通 中高一貫校の県立香楠中学校開設	2007 (H19)	プリヂストン ティ・アイ・エス 藤本物産 寺松物流 日立物流 興和・興和新薬 コマーシャル・アールイー 西原商会九州 日本レップ プロロジス 東京高速陸運 村里運輸 白銅
九州新幹線・新鳥栖駅名称正式決定 弥生が丘小学校新設開校	2008 (H20)	NHVコーポレーション 大和ハウス工業 日本生活協同組合連合会 コカ・コーラウエストロジスティクス サンキン 熊本交通運輸 TOWA 日本ハム・日本ハム物流 中尾工業
九州シンクロトロン光研究センター新ビームライン完成	2009 (H21)	オーム電機 フォレスト グリーンクロス
JR鳥栖駅前周辺整備完成	2010 (H22)	福岡ソノリク 旭食品 大和ハウス工業 扶桑物流
九州新幹線全線開通・新鳥栖駅開業		
サガン鳥栖J1昇格 ラ・フォル・ジュルネ鳥栖初開催	2011 (H23)	AQロジスティクス 大石膏盛堂 大阪高速乳配 アステム 西日本フード フルカワ アイリスオーヤマ アマゾンジャパン・ロジスティクス パナソニックロジスティクス 福岡運輸HD・福岡運輸 日立物流
鳥栖市の人口が7万人を突破 吉松育美さんが2012ミス・インターナショナル世界大会で日本人初となるグランプリに輝く	2012 (H24)	サン・ダイコー 鴻池運輸 トラスコ中山 SBI損害保険・SBIビジネスサポート
九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツ)開設 まちづくり推進センター開所 久光製薬スプリングス五冠達成	2013 (H25)	新日配薬品 住信SBIネット銀行・SBIビジネスサポート
鳥栖市市制施行60周年記念式典を開催 鳥栖市学校給食センターの落成式	2014 (H26)	昭栄化学工業 九州セキスイハイム工業



TOSU
Business Location Guide

鳥栖市 経済部商工振興課

〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町1118番地

TEL 0942-85-3606

FAX 0942-83-3095

URL <http://www.city.tosu.lg.jp/>

✉ syoukou@city.tosu.lg.jp

鳥栖市企業立地

検索